

2024年11月～2025年1月にMRI検査を受けられた方へ

「Synthetic MRI撮影の最速化の検討」へのご協力をお願い

## 1 研究の概要

### 【研究の背景・目的】

最小限の情報取得により1回の撮影で多数のコントラスト脳画像、定量値、容積情報を同時取得できる、Synthetic MRI（合成MRI）という画像取得、合成技術が近年開発され、臨床応用されています。これまでの撮影では5-6分程度撮影にかかり、時間の逼迫した、急性期脳疾患への適応は難しいとされてきました。この研究の目的は、Synthetic MRIの撮影時間を限りなく最速化し、急性期脳疾患への応用することです。業務の一環で撮影されたSynthetic MRI画像を用いて画質評価、定量性の確認を行い、撮影条件設定、画像再構成、画質調整を行います。この撮影法の高速化技術の開発により、急性期脳疾患の患者様での異常の描出、信頼性のある定量値の取得が可能になり、今後の急性期脳疾患の新たな診断法を開発することができます。

### 【研究の対象となる方】

西暦2024年11月1日～西暦2025年1月10日に名古屋市立大学病院放射線科でSynthetic MRI画像を撮影された職員の方を対象とします。

### 【研究期間】

この研究の実施を許可された日から2027年12月31日まで

ご自身がこの研究の対象者に該当すると思われる方で、ご質問等がある場合は、「7相談やお問合せがある場合の連絡先」へご連絡ください。また、情報をこの研究に使ってほしくない場合はご連絡ください。その時点であなたの情報を研究対象から取り除きます。ただし、すでに個人が特定できない状態に加工されている場合等には、あなたの情報を取り除くことができません。

この研究は、名古屋市立大学医学系研究倫理審査委員会の審査を受け承認されたうえで、研究機関の長から実施の許可を受けています。また、この研究が適正に実施されているか、継続して審査を受けます。

この委員会にかかわる規程等は、以下のWebサイトでご確認いただけます。

【名古屋市立大学病院臨床研究開発支援センター “患者の皆様へ”】

URL：<https://ncu-cr.jp/patient>

## 2 研究の方法

撮像されたSynthetic MRI画像を用いて解析を行います。

## 3 この研究で用いるあなたの情報の内容について

この研究では、すでに撮像されたSynthetic MRIの脳画像が用いられます。

#### 4 研究の実施体制

この研究は、名古屋市立大学が単独で実施します。  
研究責任者：医学研究科放射線医学分野 中島雅大

#### 5 個人情報等の取り扱いについて

あなたの情報は、氏名等の個人を特定する内容を削除し、代わりに符号をつけた状態で管理します。その際、あなたの氏名とこの符号とを結びつける対応表は作成しませんので、研究者や担当医師であってもあなたと情報を直ちに結びつけることはできません。

#### 6 この研究の資金源および利益相反について

企業等の関与により研究の公正さが損なわれる可能性がある状態のことを、「利益相反」といいます。企業等から研究資金の提供を受けている場合等には、利益相反を適切に管理する必要があります。

この研究は研究資金を必要せず、企業等からの資金提供はありません。利益相反の状況については、名古屋市立大学大学院医学研究科医学研究等利益相反委員会に必要事項を申告し、適切に管理しています。

#### 7 相談やお問合せがある場合の連絡先

この研究について知りたいことや、ご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。また、この研究の計画について詳しくお知りになりたい場合は、研究に参加している他の方の個人情報や研究の知的財産等に影響しない範囲で、資料をお渡ししたり、お見せしたりすることが可能です。

また、この研究にあなたの情報が利用されることを希望されない場合は、電話によりご連絡ください。

##### 【連絡先】

名古屋市立大学大学院医学研究科放射線医学分野

電話番号： 052-853-8276

(対応可能な時間帯) 平日 9時から 17時まで

対応者： 氏名 中島 雅大